



電話ボタン テンプレートの設定

テンプレートを作成して使用すると、共通するボタン設定を大量の電話機に容易に割り当てることができます。たとえば、ある会社で会議機能を使用しない場合は、このボタンを別の機能（たとえば、スピードダイヤル）に割り当て直すテンプレートを作成し、電話機にその機能を容易に割り当てることができます。

どの電話機にも、最低 1 回線が割り当てられていることを確認してください。通常、この回線にはボタン 1 を使用します。Cisco Unified IP Phone のモデルによっては、追加の回線を電話機に割り当てることができます。また、電話機には、一般にスピードダイヤルや自動転送などのいくつかの機能がありますが、Cisco Unified IP Phone でもこれらの機能はそれぞれのボタンに割り当てられます。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「電話ボタン テンプレートの設定値」 (P.73-1)
- 「Cisco Unified IP Phone 拡張モジュールの電話ボタン テンプレートの設定」 (P.73-3)
- 「関連項目」 (P.73-4)

電話ボタン テンプレートの設定値

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [電話ボタンテンプレート (Phone Button Template)] メニュー パスを使用して、電話ボタンテンプレートを設定します。

Cisco Unified Communications Manager には、Cisco Unified IP Phone の各モデルに対応したデフォルトテンプレートが複数組み込まれています。電話機を追加するときに、これらのテンプレートのいずれかを電話機に割り当てることができます。または、独自のテンプレートを作成することもできます。

管理者が作成したカスタム非標準テンプレートは変更できます。また、カスタム電話ボタンテンプレートのラベルも変更できます。デフォルトテンプレートのボタンの機能は、変更できません。

カスタム非標準電話ボタンテンプレートを更新することにより、機能を追加または削除したり、回線とスピードダイヤルを追加または削除したり、機能、回線、スピードダイヤルを電話機上の別のボタンに割り当てることができます。デフォルト電話テンプレートのボタンラベルは変更することができますが、ボタンの機能は変更できません。電話テンプレートを更新する場合には、必ず、影響を受けるユーザにその変更を知らせてください。

Programmable Line Key (PLK; プログラム可能な回線キー) 機能は、発信、折返し、終了、不在転送など、通常はソフトキーによって制御される機能が含まれるように、回線ボタンに割り当てることができる機能のリストを拡張します。

Cisco Unified IP Phone のテンプレートを作成する場合は、自動登録中にその電話機のデフォルトテンプレートを変更できます。「デバイス デフォルトの更新」 (P.69-2) を参照してください。

電話ボタン テンプレートの設定のヒント

カスタム非標準電話ボタン テンプレートを作成する場合は、電話ボタン テンプレートの新規作成ガイドラインとして『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「電話ボタン テンプレートのカスタマイズのガイドライン」を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager には、Cisco Unified IP Phone の各モデルに対応したデフォルト テンプレートが複数組み込まれています。電話機を追加するときに、これらのテンプレートのいずれかを電話機に割り当てることができます。または、独自のテンプレートを作成することもできます。

Cisco Unified IP Phone のテンプレートを作成する場合は、自動登録中にその電話機のデフォルト テンプレートを変更できます。「デバイス デフォルトの更新」(P.69-2) を参照してください。



(注)

テンプレート自体の名前を変更しても、そのテンプレートを使用している電話機に影響を与えることはありません。このテンプレートを使用する Cisco Unified IP Phone はすべて、テンプレートの名前が変更された後も、このテンプレートを引き続き使用します。名前を変更できる電話ボタン テンプレートは、左側の列にチェックボックスが表示されているものだけです。それ以外の電話ボタン テンプレートはすべて、標準の読み取り専用テンプレートとして機能します。



(注)

テンプレートを更新すると、その変更は、そのテンプレートを使用するすべての電話機に反映されません。更新できる電話ボタン テンプレートは、左側の列にチェックボックスが表示されているものだけです。それ以外の電話ボタン テンプレートはすべて、標準の読み取り専用テンプレートとして機能します。テンプレートの更新後、[リセット (Reset)] ボタンをクリックして、そのテンプレートを使用するデバイスを再起動します。

電話ボタン テンプレートの削除のヒント

システム内の電話機に現在割り当てられていない電話テンプレートを削除することができます。少なくとも 1 つのデバイスまたはデバイス プロファイルが割り当てられているテンプレート、またはモデルのデフォルト テンプレート ([デフォルトのデバイスプロファイル設定 (Default Device Profile Configuration)] ウィンドウに指定されているもの) は、削除できません。

電話ボタン テンプレートを使用しているデバイスを検索するには、[電話ボタンテンプレートの設定 (Phone Button Template Configuration)] ウィンドウの [関連リンク (Related Links)] ドロップダウンリスト ボックスから [依存関係レコード (Dependency Records)] リンクを選択し、[移動 (Go)] をクリックします。依存関係レコードがシステムで使用可能になっていない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示されます。依存関係レコードの詳細については、「依存関係レコードへのアクセス」(P.A-2) を参照してください。使用されている電話ボタン テンプレートを削除しようとするとき、Cisco Unified Communications Manager はメッセージを表示します。現在使用されている電話ボタン テンプレートを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除する電話ボタン テンプレートを使用しているデバイスすべてに、別の電話ボタン テンプレートを割り当てます。「電話ボタン テンプレートの設定値」(P.73-1) を参照してください。
- 削除する電話ボタン テンプレートを使用しているデバイスを削除します。「電話機の削除のヒント」(P.67-4) を参照してください。



(注)

削除できる電話ボタン テンプレートは、左側の列にチェックボックスが表示されているものだけです。それ以外の電話ボタン テンプレートはすべて、標準の読み取り専用テンプレートとして機能します。

GUI の使用方法

Cisco Unified Communications Manager の管理の Graphical User Interface (GUI; グラフィカル ユーザ インターフェイス) を使用してレコードを検索、削除、設定、またはコピーする方法については、「[Cisco Unified Communications Manager の管理アプリケーションでの操作](#)」(P.1-13) およびそのサブセクションを参照してください。GUI の使用方法とボタンおよびアイコンの機能の詳細が説明されています。

設定値表

表 73-1 では、電話ボタン テンプレートの設定値について説明します。

表 73-1 電話ボタン テンプレートの設定値

フィールド	説明
[電話ボタンテンプレート情報 (Phone Button Template Information)]	
[ボタンテンプレート名 (Button Template Name)]	テンプレートを識別するために Cisco Unified Communications Manager が使用する固有の名前を入力します。
[ボタン情報 (Button Information)]	
[機能 (Feature)]	テンプレートに指定する電話ボタンの機能を選択します。プログラム可能な回線キー機能は、迷惑呼、サイレント、コールパーク、コールピックアップアップなど、回線ボタンに割り当てることができる複数の機能を提供します。 (注) デフォルト電話ボタン テンプレートのボタン機能は、変更できません。
[ラベル (Label)]	ボタンの説明を入力します。

追加情報

「[関連項目](#)」(P.73-4) を参照してください。

Cisco Unified IP Phone 拡張モジュールの電話ボタン テンプレートの設定

Cisco Unified IP Phone 拡張モジュール用に新しい電話ボタン テンプレートを作成するには、標準の Cisco IP Phone 電話ボタン テンプレートのいずれかをコピーして、電話ボタンを設定し、新しい電話ボタン テンプレートを保存します。

コピーする電話ボタン テンプレートを選択するには、拡張モジュールを付加する電話機モデルの電話ボタン テンプレートを選択します。たとえば、拡張モジュールを Cisco Unified IP Phone 9951 に付加する場合は、標準の 9951 SIP 電話ボタン テンプレートをコピーします。Cisco Unified IP Phone 拡張モジュールを設定する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** [電話ボタンテンプレートの検索と一覧表示 (Find and List Phone Button Templates)] ウィンドウ ([デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [電話ボタンテンプレート (Phone Button Template)]) を使用して、電話ボタン テンプレートを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、電話拡張モジュールに付加する電話機のモデルに一致する電話ボタン テンプレートを探して選択し、[コピー (Copy)] アイコンをクリックします。

- ステップ 3** [ボタンテンプレート名 (Button Template Name)] に、電話ボタン テンプレートの固有の名前（たとえば「Expansion Module 1」）を入力します。
- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 5** [機能 (Feature)] および [ラベル (Label)] で、該当する設定値を更新します（表 73-1 を参照）。作成したボタン テンプレート名がすでに表示されています。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
-

追加情報

「関連項目」(P.73-4) を参照してください。

関連項目

- 「電話ボタン テンプレートの設定」(P.73-1)
- 「電話ボタン テンプレートの設定値」(P.73-1)
- 「Cisco Unified IP Phone の設定」(P.67-1)
- 「デバイス デフォルトの更新」(P.69-2)
- 「Cisco Unified IP Phone 拡張モジュールの電話ボタン テンプレートの設定」(P.73-3)
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「Cisco Unified IP Phone」
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「電話ボタン テンプレートのカスタマイズのガイドライン」
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「電話ボタン テンプレート」
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「プログラム可能な回線キー」